

## ビッグデータ分析を活用したボイスマーケティング事業に本格参入 ～マーケティングサービス「よくきくよ」の販売を開始～

大和ハウス工業のグループ会社である株式会社伸和エージェンシー（本社：大阪市西区、社長：大辻伸幸）は、セカンドアクト株式会社（本社：東京都港区、社長：土屋吾来友）と販売特約店契約を締結し、企業の課題解決や顧客理解を深めるためのマーケティングサービス「よくきくよ」の販売を11月6日より開始しました。

本サービスを導入することで、消費者の生の声（定性データ※1）を分析し、データの裏づけによるプロモーション戦略の提案等を行うボイスマーケティング事業に本格参入します。

今後は、これらの分析結果と広告会社としての経験を基に、プロモーション施策やWEBサイトの改善などの提案を行っていきます。

※1. 数値化や類型化が難しい、言葉で表現されたデータ。

### ●「よくきくよ」のサービス内容について

「よくきくよ」では、ソーシャルメディアやコールセンターなどでの多様な情報を集約し、セカンドアクトの専任アナリストが分析。ワードクラウド※2やフィッシュボーン※3などでお客さまの声を集約し、「見える化」できるマーケティングサービスです。

※2. 文章中で出現頻度が高い単語を複数選び出し、その頻度に応じた大きさを図示する手法。

※3. 魚の骨のように図示する手法。

### ●マーケティングサービス「よくきくよ」の特長

1. 大量の文字情報を分析し、分かりやすく情報をアウトプット
2. コミュニケーション課題である管理機能を標準搭載

### ●背景

価値観と消費活動の多様化により、これまで実施していたマーケティング手法を見直す企業が増えています。

当社は、これまで活用しきれていなかったアンケート調査のフリーアンサーなどの定性データや膨大なソーシャルメディアの分析結果と、広告代理店として培ってきた独自のマーケティング知見を融合させた新しいマーケティングサービス「よくきくよ」を提案いたします。

このサービスにより企業が継続的に実施し続けてきた分析結果の精度が高まり、消費者に届きやすいマーケティング施策の実施が可能となります。

